

復旧・復興 インフォメーション

—福島県土木部—

Vol.49
2018.7.9
Fukushima

まちづくり推進課news

福島県における復興祈念公園 基本計画を策定しました。

国では、平成29年10月に「福島県における復興祈念公園基本計画検討調査有識者委員会」を立ち上げ、平成30年3月に「福島県における復興祈念公園基本計画（案）」をとりまとめました。

その後、パブリックコメント（H30.5.8～6.8）やシンポジウム（H30.6.2）の開催により、一般の方の意見を募集し、それらの意見を反映した基本計画を平成30年7月6日に策定しました。

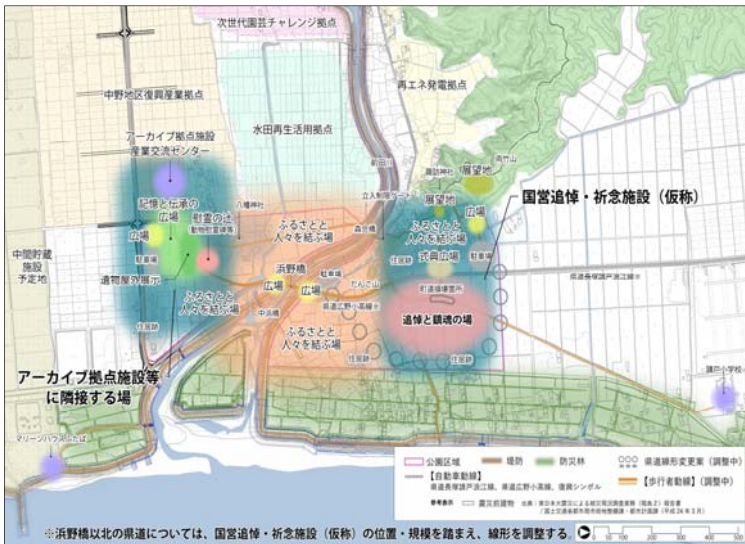
今後は、基本計画に基づき、国と県とがそれぞれの役割により関係する施設の設計を行い、平成32年度中の一部利用開始に向け整備を進めます。

※それぞれの役割により関係する施設

【県】復興祈念公園全体

【国】公園内に設置する国営追悼・祈念施設(仮称)

この記事の問い合わせ先：県庁 まちづくり推進課 024-521-7510



＜福島県復興祈念公園及び周辺地域の空間構成＞

建築住宅課news

復興公営住宅整備記録を作成しました。

東日本大震災以降、当県の最重要課題として取り組んできた原子力災害による長期避難者のための復興公営住宅の整備が平成29年度末をもって概成したことから整備記録を作成しました。

○記録作成の目的は以下のとおりです。

- ◆複合災害からの住宅復興の経過を記録に残す。
- ◆新たな災害等への対応に向け蓄積したノウハウを今後の住宅施策に反映させる。
- ◆南海・東南海地震等への対策の事前検討など、全国自治体等による災害への備えに役立ててもらう。

整備記録は、下記URLよりご覧になれます。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/hukkoukoueijyuutaku-seibikiroku.html>

この記事の問い合わせ先：県庁 建築住宅課 024-521-7521



相双建設事務所news

県道原町海老相馬線(南海老・蒲庭工区)が開通しました。

県道原町海老相馬線「南海老・蒲庭工区」は、東日本大震災の津波により大きな被災を受けたことから、ふくしま道づくりプラン（復興計画対応版）における「津波被災地域における復興まちづくりを支援する道路」として整備を進めております。

全体計画約2.9kmのうち、新上立切橋を含むバイパス区間約2kmが、平成30年4月22日に開通しました。

「南海老・蒲庭工区」の開通により、高盛土構造による沿岸部の多重防御機能や沿岸部の円滑な交通機能が確保されます。

かばにわ

この記事の問い合わせ先：相双建設事務所 道路・橋梁課 0244-26-1222

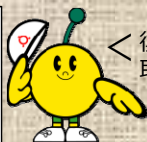


この記事の問い合わせ先：相双建設事務所 道路・橋梁課 0244-26-1222

福島県 公共土木施設復旧・復興情報

～ふるさとの再生と帰還にむけて～ 福島県土木部

Web版はコチラ→ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/dobokufukkou-top.html>



＜復興・復興に向けた取り組みを紹介します＞

松川大洲地区海岸・大浜地区海岸・市道大洲松川線合同竣工式を開催

東日本大震災で甚大な津波被害を受けた、海岸堤防と県代行により実施した市道の災害復旧工事の完成にあたり、平成30年4月21日（土）に合同竣工式を開催しました。

松川大洲地区海岸・大浜地区海岸・市道大洲松川線は、東日本大震災に起因する大津波により、大部分が被災し、海岸の災害復旧にあたっては、堤防の高さを「1m高く」し、津波が堤防を越えたとしても直ちに全壊しない「粘り強い構造」としました。

また、海岸堤防のすぐ背後を並走する市道大洲松川線の復旧にあたっては、相馬市に代わり県が施工しました。これは「東日本大震災による被害を受けた公共土木施設の災害復旧事業等に係る工事の国等による代行に関する法律」に基づくものであり、県が事業を代行する取り組みは、全国初です。



また、復旧・復興事業の竣工記念動画が「Fukushima now～福島を知る動画スペシャルサイト」でご覧になれます。動画では、工事の経過や復旧となった沿岸部を紹介しております。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/movie-now/ch-souma-drone.html>

この記事の問い合わせ先：相双建設事務所 河川・海岸課 0244-26-1262



なめつがわ

滑津川水門（いわき市）が完成しました。

津波高潮対策水門として整備を進めてきた県施工4水門のうち、滑津川（いわき市平下高久地内）において、「滑津川水門」が平成30年3月に完成しました。

滑津川水門は、津波・高潮が河川を遡ることによる浸水被害を防止することを目的に平成27年3月より着手、平成27年12月より本体コンクリートの打設を開始し、ゲート工事や通信工事を経て、3月に完成しました。滑津川水門の完成により、県施工4水門が全て完成しました。



この記事の問い合わせ先：いわき建設事務所 河川・海岸課 0246-35-6048

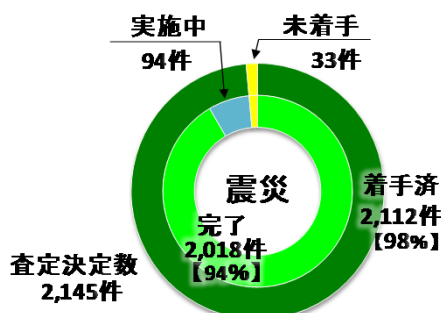
Report

■東日本大震災・災害復旧事業の進捗状況 (平成30年5月31日現在)

着手 **98%** 完了 **94%**

※率の算出は事業実施箇所数に対し、事業着手した箇所数の割合を着手率、事業完了した箇所数の割合を完了率、として算出しています。（小数点以下切り捨て）

※帰還困難区域の査定が未実施の箇所は含まれていません。今後の査定実施により箇所数が増加する場合があります。



東日本大震災の災害復旧進捗状況について、ホームページで公開しています。今後の見通しについても掲載していますので、下記アドレスからご覧下さい。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/saigaifukkyu.html>

■もう一言

復旧・復興が確実に進む“いわきの今と魅力”を発信するため、福島へ来てほしいとの思いで「福来う」と名付けた写真展、「伝えたい！福来う（ふっこう）いわき魅力写真展」を8月9日から29日にいわき・ら・ら・ミュウで開催します。是非、ご覧下さい。

問い合わせ先：いわき建設事務所 企画調査課 024-521-7457

福島県土木部 土木企画課 システム担当
TEL:024-521-7886 FAX:024-521-7950
Mail:doboku_system@pref.fukushima.lg.jp